

平成22年度

神戸市当初予算案

(注)%は平成20年度比の増減率。

平成22年度当初予算総額(案)

1兆8,414億円 331億円増
+1.8%

一般会計

7,661億円 134億円増
+1.8%

特別会計

1兆753億円 197億円増
+1.9%

市会・区役所・
などの運営に

54,000円

市債の返済に
72,000円

福祉の充実に
173,000円

消防・救急に
12,000円

環境・衛生の向上に
48,000円

市民一人あたり
49万8,000円

教育・文化の振興に
45,000円

道路・公園に
25,000円

住宅・まちづくりに
28,000円

産業の振興に
41,000円

主要重点事業

■「景気対策と雇用確保」 関連予算 744億円

- 中小企業が受注しやすい生活密着型投資 事業量495億円(85億円増)
 - ・学校増改築・耐震化、橋梁補修・耐震化、歩道の段差解消など
- 中小企業融資制度の拡充 融資総額 800億円(50億円増)
- 中小企業の販路拡大支援
 - ・神戸ブランド販売促進支援補助、ものづくり商談会の開催など
- 中小企業の経営力向上・高度化等支援
 - ・中小企業大学校「神戸会場」の拡充、(仮称)ロボット工房の開設など
- 新たな雇用機会の創出
 - ・重点分野雇用創造事業 雇用期間 1年以内 20事業 240人
 - ・緊急雇用創出事業 雇用期間 半年以内 24事業 320人
 - ・ふるさと雇用再生事業 雇用期間 1年以上 20事業 60人

■「子育てと教育」 関連予算 1,056億円

- 保育所・新待機児童ゼロ作戦の展開
 - ・保育枠580人拡大 新設 4箇所など
- 保育サービスの充実
 - ・病児・病後児保育の拡充 7箇所→10箇所
 - ・一時保育の拡充 123箇所→128箇所
- 学童保育の充実
 - ・過密・大規模施設解消のため 5箇所
 - ・18時以降の受け入れのモデル実施
- 子育て家庭への支援の拡充
 - ・児童館キッズクラブの全館実施
 - ・子ども手当の支給
 - 支給月 6月、10月、2月 対象児童数 約20万7千人
- 神戸こども初期急病センターの開設 HAT神戸 開設時期22年12月(予定)
- 特色ある神戸の教育の推進
 - ・「神戸まとめの達人」推進等
 - ・読んで、考えて、まとめながら書く力の育成
 - ・新学習指導要領への円滑な対応
 - ・小学校英語活動の必須化、音楽や体育(武道)への対応
 - ・公立高校の授業料の無償化
- 学校施設の耐震化
 - ・丸山小学校改築、小28校、中15校、幼2園の耐震化



神戸こども初期急病センター

民主党神戸市会議員団が、
予算要望してきた内容が
盛り込まれました。

■「福祉と健康」 関連予算 1,824億円

- 介護サービス基盤の整備
 - ・特別養護老人ホーム 82施設→85施設
(定員5,046人→5,346人)
 - ・介護老人保健施設 50施設→51施設
(定員4,946人→5,046人)
 - ・介護型ケアハウス 19施設→21施設
(定員1,079人→1,279人)
- 成年後見支援センターの創設
- 重症心身障害児(者)通園事業等の拡大
 - ・中部在宅障害者福祉センター定員拡大
 - ・障害児タイムケア事業で重症心身障害児の受け入れ
- 東部地域障害者就労推進センターの設置 22年10月開設(予定)
- 新型インフルエンザ対策神戸モデルの推進
- 肺炎球菌ワクチン予防接種費用の助成拡大
 - 対象年齢 70歳以上(従前75歳以上)
- 新中央市民病院の整備 22年度施設完成予定
- ユニバーサルデザインの推進
 - ・JR摂津本山駅、阪神御影駅のバリアフリー化



危機管理センター

■「住みよい環境」 関連予算 727億円

- 地域グリーンニューディール基金事業
 - ・公共施設への太陽光発電システム、LED照明導入
こうべ環境未来館、東クリーンセンター、西クリーンセンター、危機管理センター
 - ・電気自動車の普及のための急速充電設備 2箇所
- 容器包装プラスチック分別収集の全市拡大 23年4月
- 新神戸トンネル・山麓バイパス社会実験
 - ・通行料金引下により大型車を有料道路へ誘導
- 危機管理センター等の整備
- 都市災害対応訓練施設・耐熱耐煙訓練施設の整備
神戸市民防災総合センター内
- すまいの耐震化の拡充
 - ・県補助に対する上乗せ補助制度の創設
市民負担10万円(平均)→3万円(平均)



危機管理センター

■「まちの活力」 関連予算 824億円

- 次期基本計画の策定 策定時期 23年3月
 - ・2025年にむけた長期的な指針と2015年を目標年次とする5年間の実行計画(各区計画含む)
- 「デザイン都市・神戸」の推進
 - ・「(仮称)デザイン・クリエイティブセンターKOBE」の整備
- 地域人材支援センターの開設
 - 設置場所 旧二葉小学校 開設時期 22年11月
- 医療産業都市づくりの推進
 - ・神戸国際フロンティアメディカルセンター構想の推進など
- 次世代スーパーコンピュータ事業の推進
 - ・「高度計算科学研究支援センター(仮称)」の整備支援など
- 「神戸三国志館(仮称)」の整備
 - 新長田駅南地区 国道2号線南の再開発ビル内
- 新港第1突堤活性化対策
 - ・「(仮称)神戸プラージュ」の開催 22年夏頃
- 国際コンテナ戦略港湾
 - ・スーパー中枢港湾事業等の推進
 - ・神戸港埠頭公社の株式会社化
- 観光コンベンションの推進
 - ・観光コンベンションビューローの設置
- 旧乾邸の取得および保存活用にむけた調査設計
- 韓国との姉妹都市、親善協力都市 提携
 - 姉妹都市 仁川(インチョン)広域市
 - 親善協力都市 大邱(テグ)広域市



神戸プラージュ(仮称)